

もぐもぐ通信2号



令和3. 8. 31
賀茂保育園

暑い夏になりました。各クラス毎日のように夏野菜を収穫し、食べました。食育集会では、「夏野菜当てクイズ」や「野菜の浮き沈み」を見たりしながら、野菜の事をたくさん知ることができた子どもたちでした。毎日の水やりチャンピオンは、園長先生！！朝、晩、毎日みずやりを丁寧にして下さいました。



ももぐみ(2歳児)

毎日、フールの後にミニトマトを食べることが日課になったもも組さん。自分で採って食べるミニトマトは一段と甘くてお～いしい！と子どもたちも嬉しそうにしていました。そして、畑で採れた夏野菜でピザを作りました。いつもは、苦手な野菜もピザの上ののってれば、パクパク！！「もう1回おかわり！！」でした。給食もよく食べて残飯ゼロ！！です。



さくらぐみ(5歳児)

<p>1 正しくえんぴつを持つように、はしを1本持つ。</p>	<p>2 上のはしを「1」の字を書くようにたてに動かす。</p>
<p>3 もう1本のはしを下のはしとして、親指のつけ根と薬指の先ではさむ。</p>	<p>4 上のはしだけを動かすように練習する。 下のはしは動かさない</p>

9+

お子さんの箸の扱い方で悩んでおられる方も多いと思います。先日、小学校の先生とお話をする機会があり、小学生でも正しい持ち方でできていない子が多いとの話がありました。

「箸が適切に持てない＝鉛筆を正しく持てない」ことにもつながるようですので、早め早めに適切な持ち方を出来るようになることが望ましいですね。上図の方法以外にも、様々な方法がありますので、お子さんに合う方法を見つけていくこと、保護者の方が意識することが大切かと思います。

食事の時だけでなく、箸つかみゲームなどいいかもしれませんね。



みかんぐみ(1歳児)

スプーンやフォークを持って食べることが定着してきているように感じます。保育者がさり気なく手伝うと「自分で！」という風に自分で食べたがる姿も増えていきます。また、トマトとキュウリを育てました。フールの後に食べるのがお決まりになっていて、いつもおいしそうに食べていました。畑でできた夏野菜を使ってピザを作って食べた時にはおいしくて夢中で食べていました。



たんぽぽぐみ(4歳児)

今年は、子供たちの希望できゅうり・ミニトマト・パプリカ・ゴーヤを植えて、毎日水やり、雑草を取り除き、丁寧に育てました。パプリカもトマトパプリカとおまんじゅうのような形のパプリカをピクルスにして美味しく食べました。ゴーヤも、初めて食べて、「ニガイ～！でも、おかわり！！」とごま油と塩昆布和えは美味しかったようで、子どもたちに好評でしたよ。



ちゅういっぶぐみ(3歳児)

水やり当番を決めて、朝の水やりを頑張った子ども達！！それぞれの野菜がいくつ収穫できたのか、部屋に表を作り、収穫した数をシールで貼っていきました。1番は、ミニトマト！！一回に100以上収穫できた日もあり、「ミニトマトめっちゃいっぱいだ」と、子ども達もびっくり！！表からはみ出てしまいました。(数えるのも大変でした…)ミニトマトを沢山食べた夏でした。



いちごぐみ(0歳児)

おいしいご飯が大好き！保育者が給食の準備を始めると、寄ってきては、「まんま！まんま！」とコールが始まります。いただきますのご挨拶も手をパチンと合わせてできるようになりました。手づかみ食べも上手になり、掌で握ったり、指先でつまんだいしながらおいしそうに食べていますよ。「もぐもぐしようね。」「カミカミだよ。」「おいしいねー。」などと声をかけるとにっこり。楽しく、そしておいしく食べています。

